

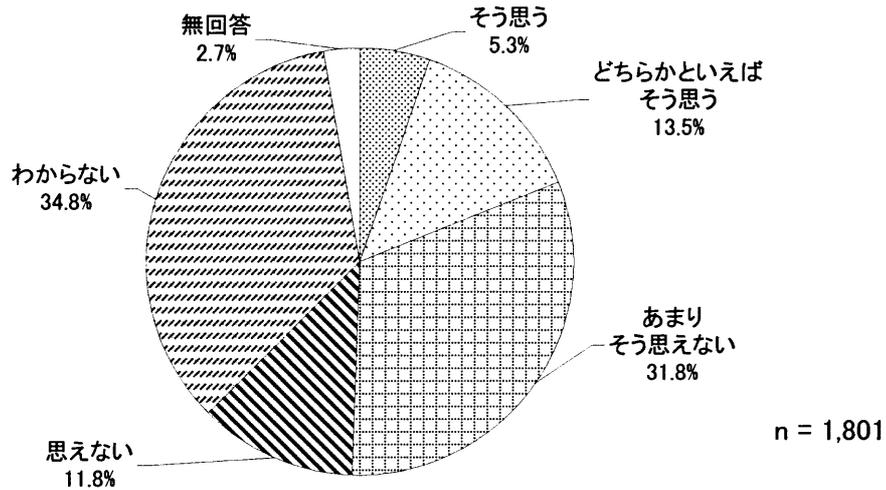
5. 「八王子ゆめおりプラン」の施策指標の目標値に対する達成度

5-1 市民協働の推進状況

◇『そう思う』は2割弱

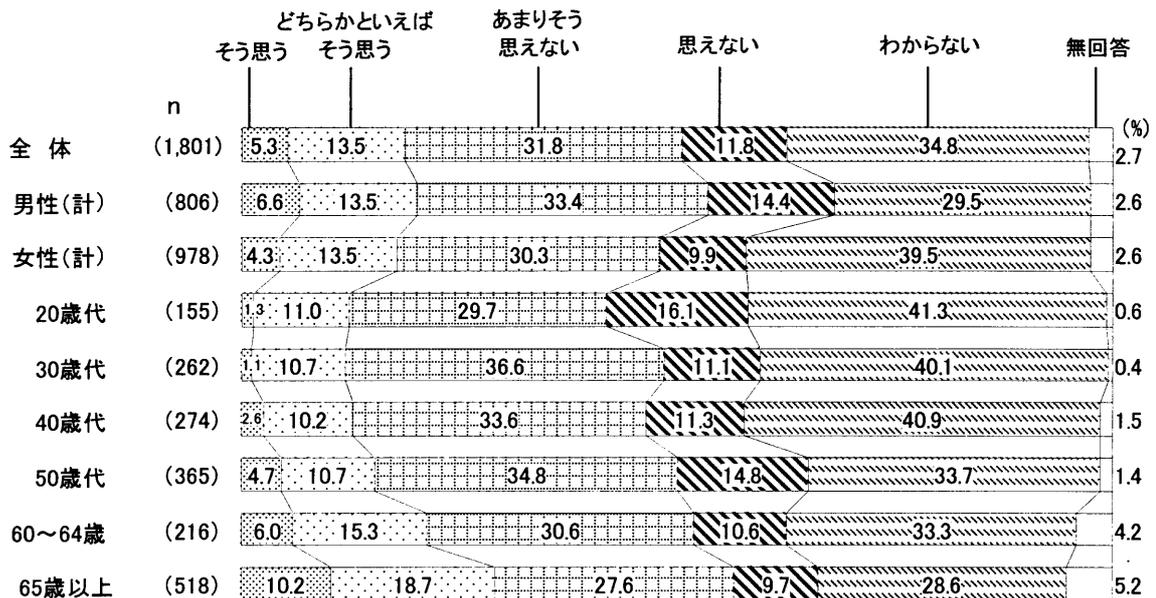
問19 あなたは、市が市民協働のまちを進めていると感じますか。(○は1つだけ)

図5-1-1



市が市民協働のまちを進めていると感じるかどうかが聞いたところ、「そう思う」は5.3%にとどまり、「どちらかといえばそう思う」(13.5%)と合わせた『そう思う』は2割弱(18.8%)となっている。一方、「あまりそう思えない」(31.8%)と「思えない」(11.8%)を合わせた『思えない』は4割強(43.6%)となっている。(図5-1-1)

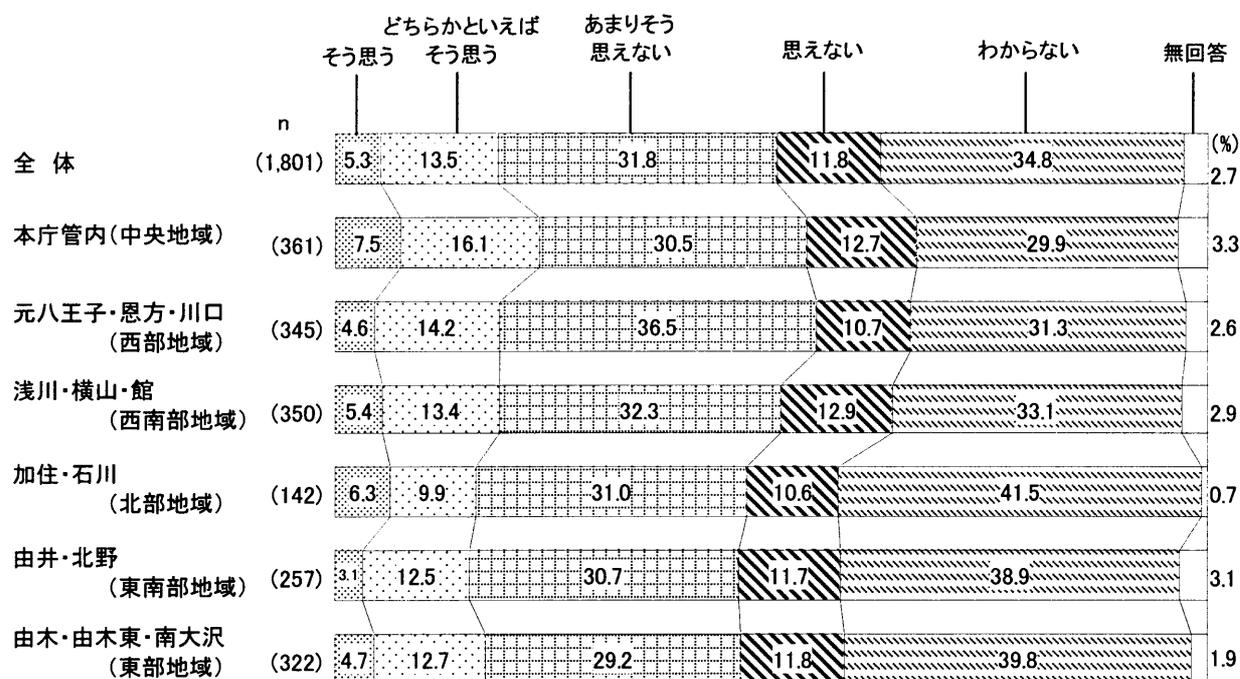
図5-1-2 市民協働の推進状況—性別・年齢別



性別にみると、「思えない」は男性のほうが4.5ポイント高く、「わからない」は女性のほうが10.0ポイント高い。

年齢別にみると、『そう思う』は60歳以上で2割を超え、高くなっている。(図5-1-2)

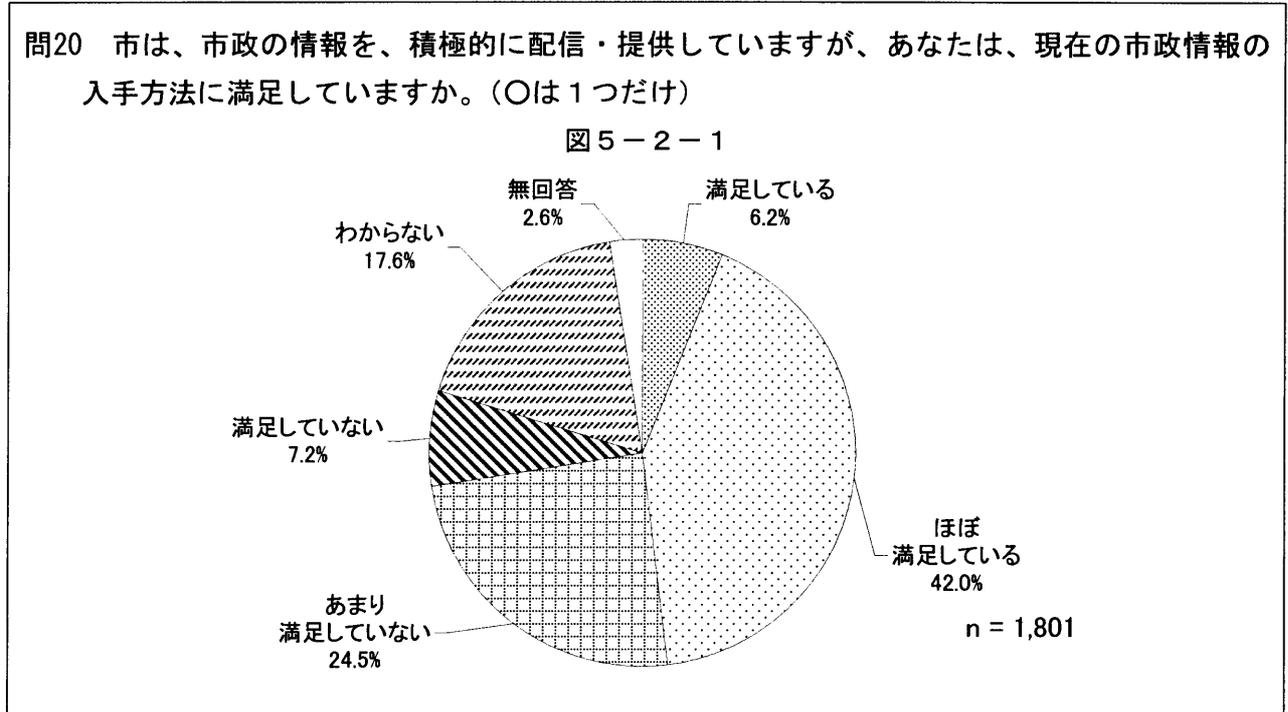
図5-1-3 市民協働の推進状況—居住地域別



居住地域別にみると、『そう思う』は本庁管内（中央地域）で2割強（23.6%）と最も高く、由井・北野（東南部地域）で1割台半ば（15.6%）と最も低くなっている。（図5-1-3）

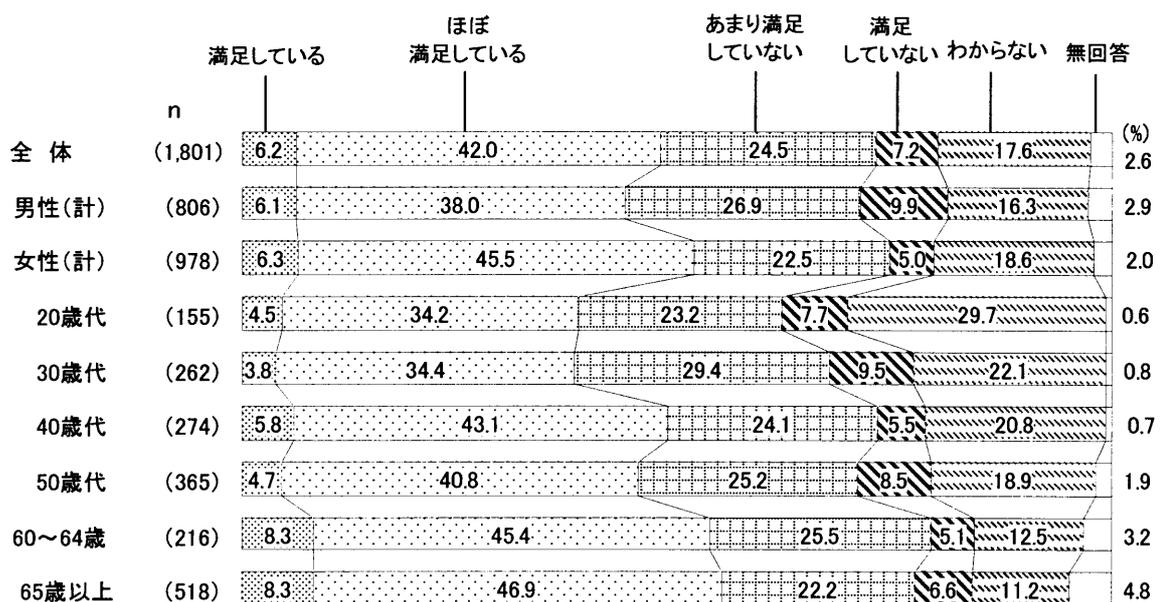
5-2 現在の市政情報入手方法の満足度

◇『満足』が5割弱



市政情報の入手方法の満足度について聞いたところ、「ほぼ満足している」は4割強（42.0%）と最も高く、「満足している」（6.2%）と合わせた『満足』は5割弱（48.2%）となっている。一方、「あまり満足していない」（24.5%）と「満足していない」（7.2%）を合わせた『満足していない』は、3割強（31.7%）となっている。（図5-2-1）

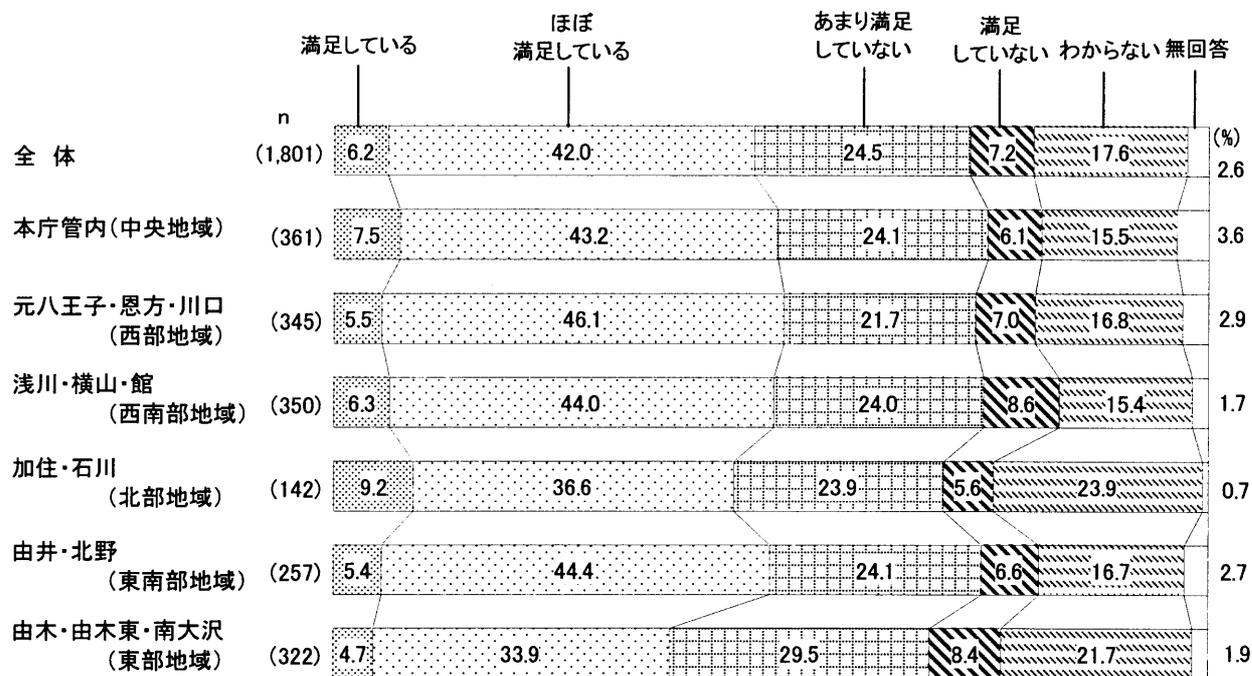
図5-2-2 現在の市政情報入手方法の満足度－性別・年齢別



性別にみると、『満足』は女性のほうが7.7ポイント高い。

年齢別にみると、『満足』は60歳以上で5割強と高くなっている。（図5-2-2）

図5-2-3 現在の市政情報入手方法の満足度—居住地域別



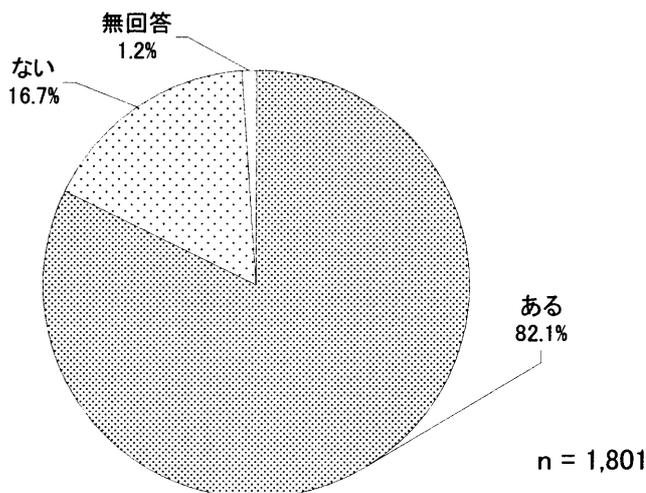
居住地域別にみると、由木・由木東・南大沢（東部地域）で『満足』が4割弱（38.6%）と他の地域に比べ低くなっている。（図5-2-3）

5-3 市の窓口の利用の有無

◇利用したことが「ある」人は大多数の8割強

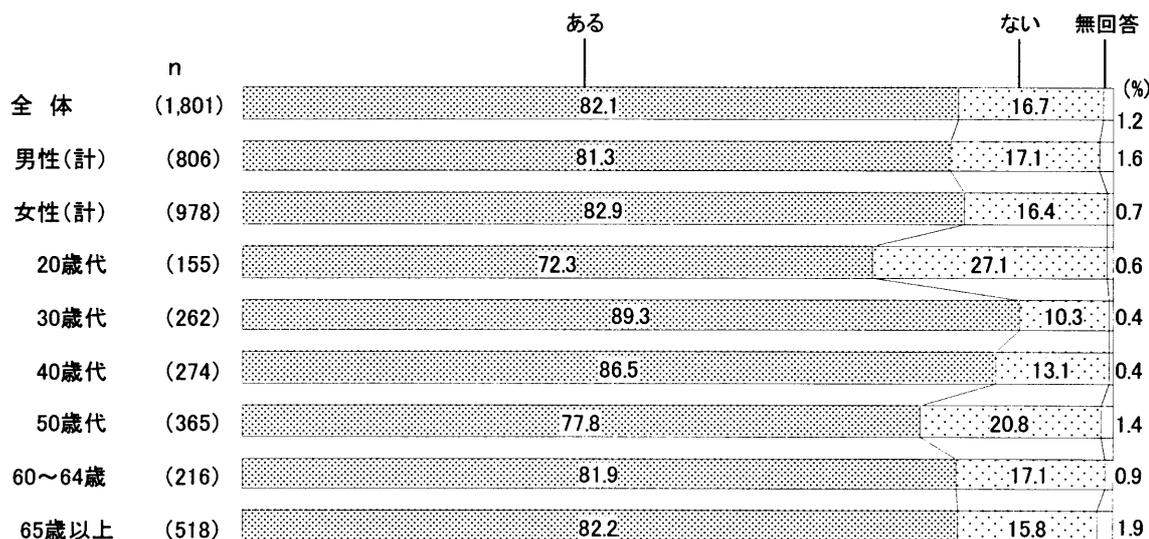
問21 あなたは、この1年間に市役所、事務所、図書館、体育館、保健センターなど、市の窓口を利用したことはありますか。(○は1つだけ)

図6-3-1



この1年間に市役所、事務所、図書館、体育館、保健センターなど、市の窓口を利用したことがあるか聞いたところ、「ある」が大多数の8割強(82.1%)を占め、「ない」は2割弱(16.7%)となっている。(図5-3-1)

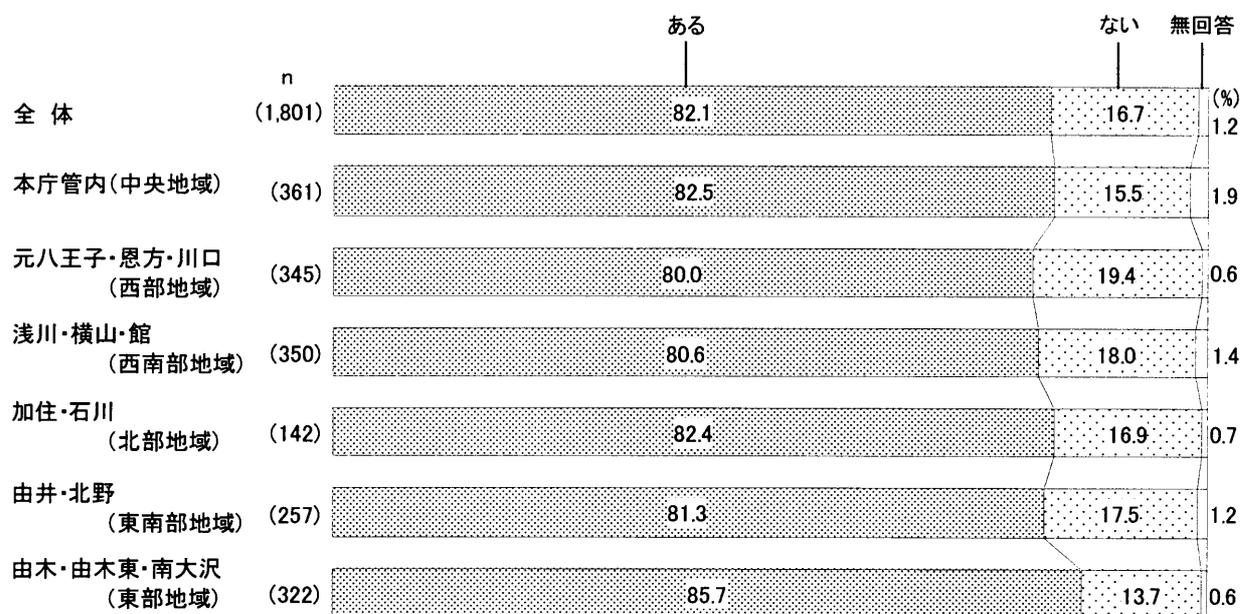
図5-3-2 市の窓口の利用の有無-性別・年齢別



性別には大きな差はみられない。

年齢別にみると、「ある」は20歳代と50歳代を除き、8割を超えている。(図5-3-2)

図 5-3-3 市の窓口の利用の有無—居住地域別



居住地域別にみると、「ある」はすべての地域で8割を超えている。(図 5-3-3)

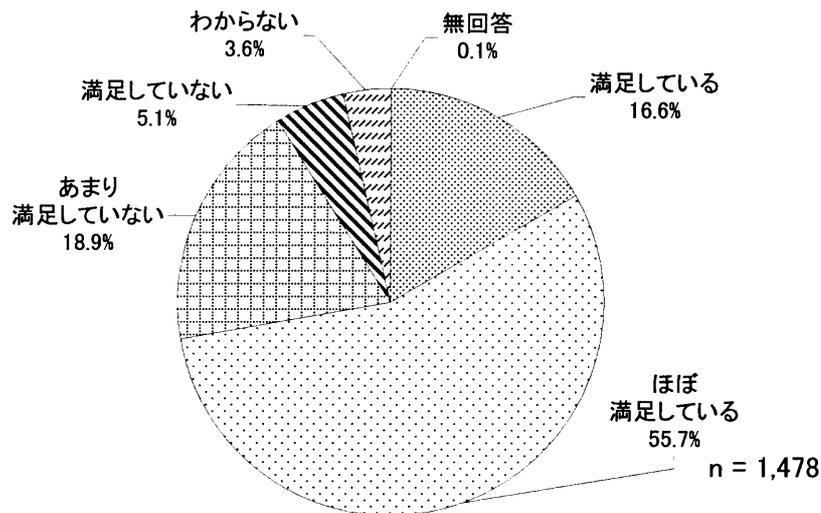
5-4 市の窓口サービスの満足度

◇『満足』が7割強を占める

(問21で「ある」とお答えの方に)

問21-1 あなたは、市の窓口サービスに満足していますか。(○は1つだけ)

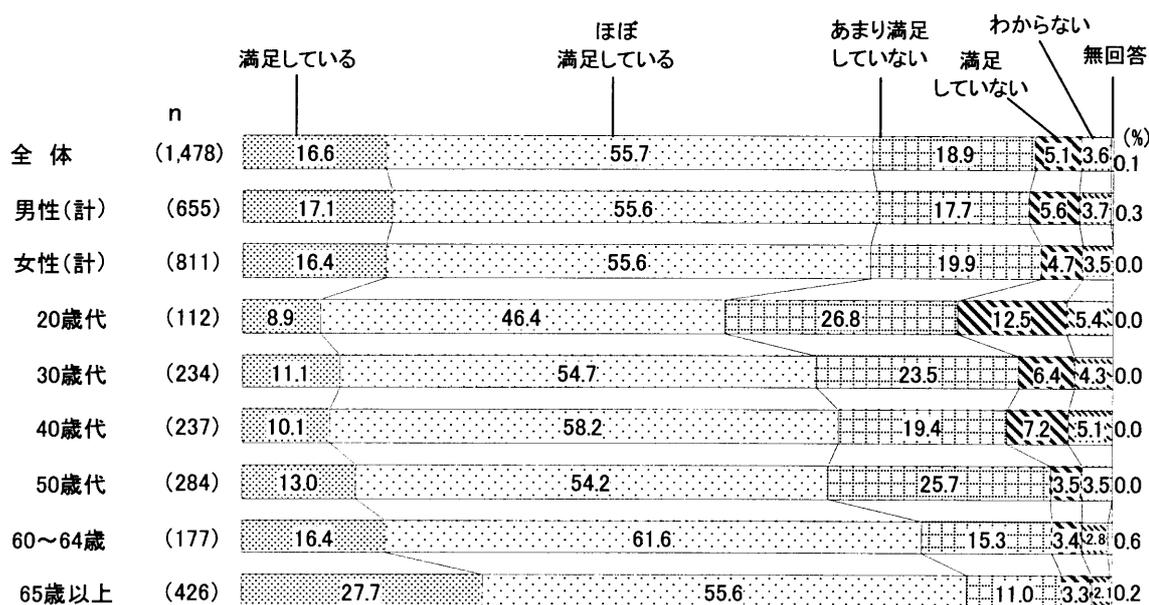
図5-4-1



この一年間で市の窓口の利用が「ある」(1,478人)と答えた人に、市の窓口サービスの満足度について聞いたところ、「ほぼ満足している」が5割台半ば(55.7%)と最も高く、「満足している」(16.6%)と合わせた『満足』は7割強(72.3%)となっている。「あまり満足していない」(18.9%)と「満足していない」(5.1%)を合わせた『満足していない』は2割強(24.0%)となっている。

(図5-4-1)

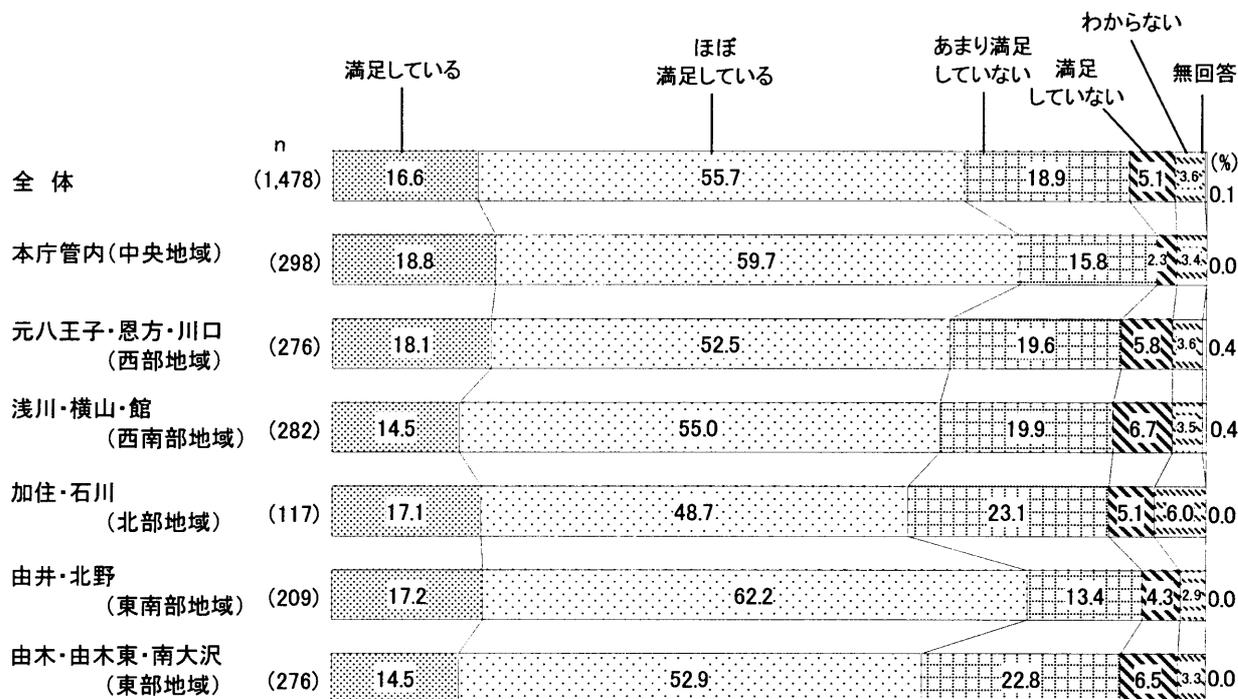
図5-4-2 市の窓口サービスの満足度-性別・年齢別



性別には大きな差はみられない。

年齢別にみると、年齢が高くなるほど『満足』の割合が高くなる傾向がみられる。(図5-4-2)

図5-4-3 市の窓口サービスの満足度—居住地域別

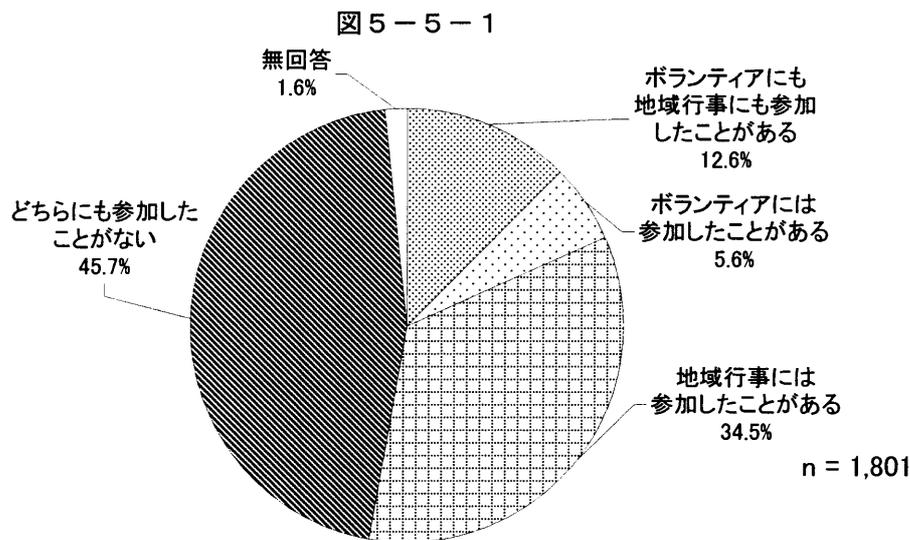


居住地域別にみると、『満足』は由井・北野（東南部地域）で8割弱（79.4%）と最も高く、加住・石川（北部地域）で6割台半ば（65.8%）と最も低くなっている。（図5-4-3）

5-5 この1年間の地域行事への参加

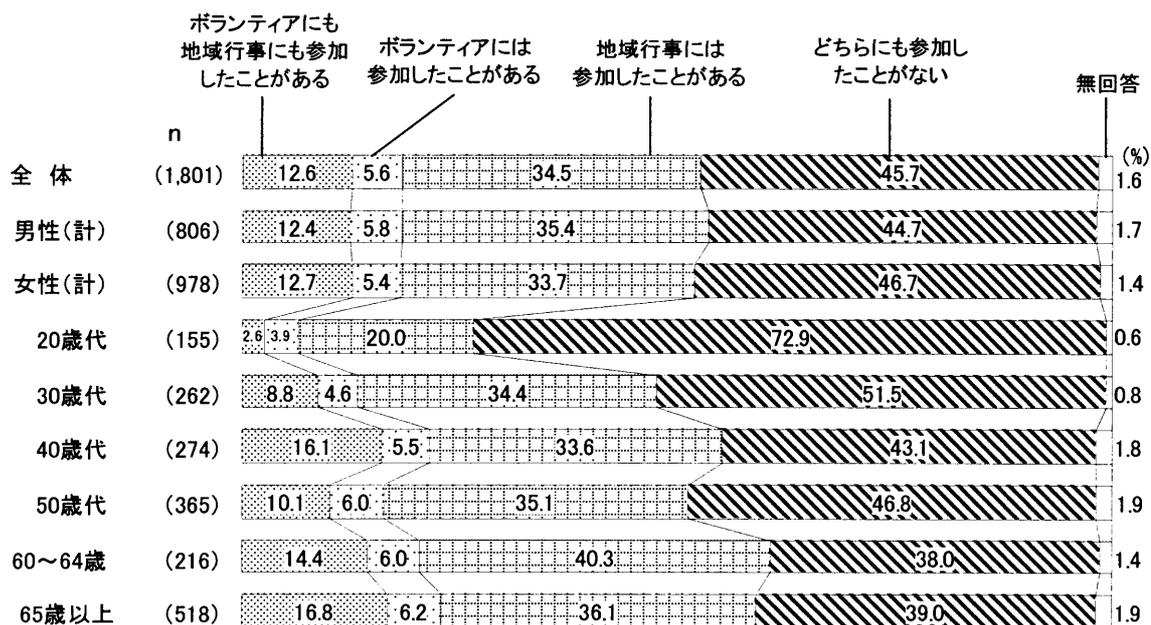
◇『参加したことがある』が5割強

問22 あなたは、この1年間に公園清掃などのボランティア活動や盆踊りなど地域行事に参加したことがありますか。(○は1つだけ)



この1年間に公園清掃などのボランティア活動や盆踊りなどの地域行事に参加したことがあるか聞いたところ、「地域行事には参加したことがある」は3割台半ば(34.5%)、「ボランティアにも地域行事にも参加したことがある」(12.6%)、「ボランティアには参加したことがある」(5.6%)と続き、3項目を合わせた『参加したことがある』は5割強(52.7%)となっている。一方、「どちらにも参加したことがない」は4割台半ば(45.7%)となっている。(図5-5-1)

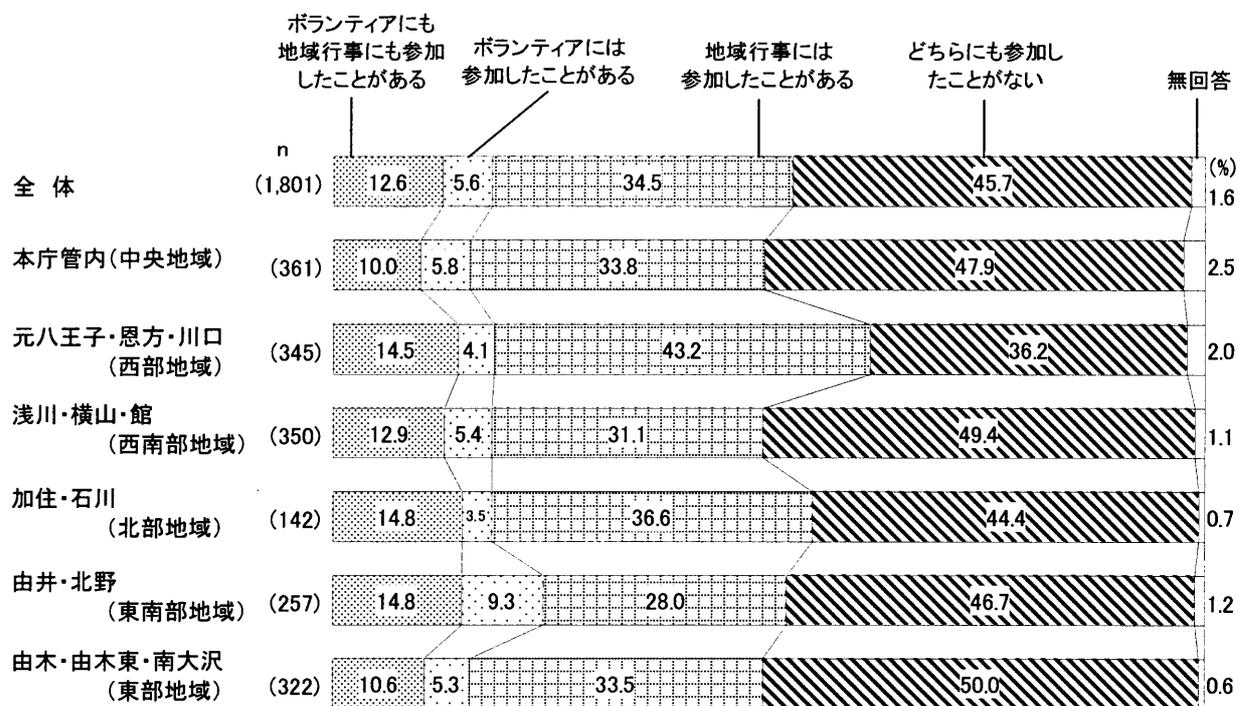
図5-5-2 この1年間の地域行事への参加—性別・年齢別



性別には大きな差はみられない。

年齢別にみると、『参加したことがある』では20歳代(26.5%)が極端に低く、それ以外では概ね年齢が上がるほど割合が高くなる傾向がみられ、60歳以上では6割前後となっている。(図5-5-2)

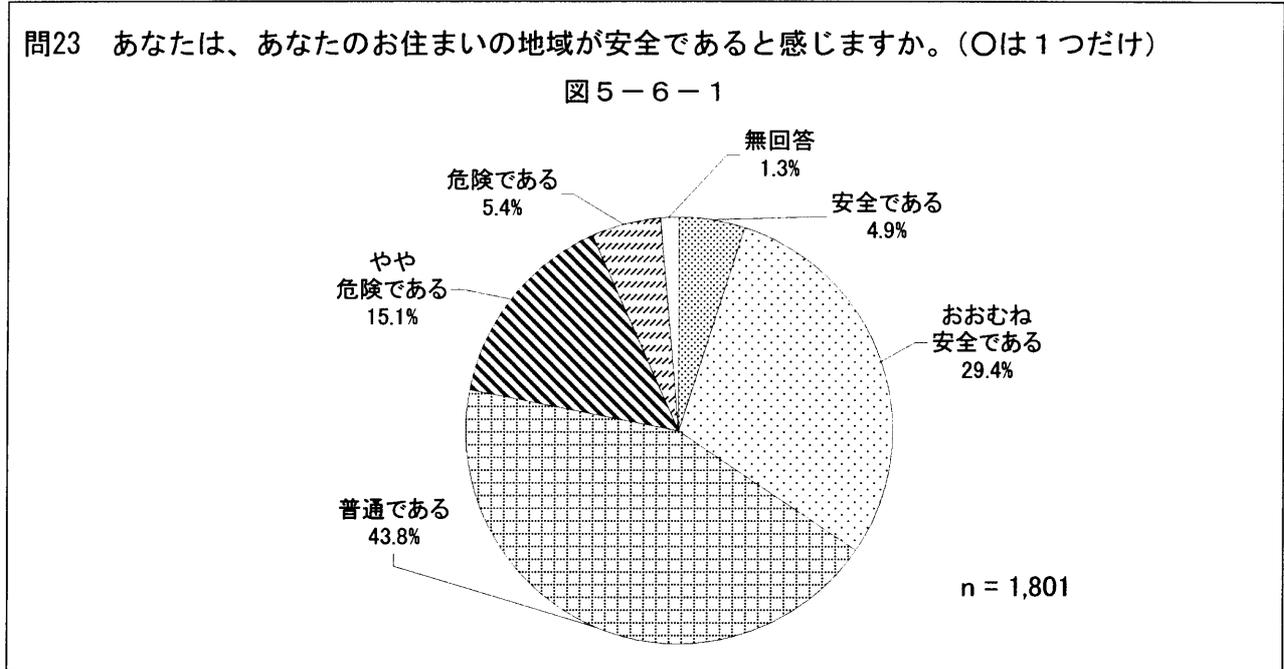
図5-5-3 この1年間の地域行事への参加—居住地域別



居住地域別にみると、『参加したことがある』は元八王子・恩方・川口（西部地域）で6割強（61.8%）と最も高く、浅川・横山・館（西南部地域）と由木・由木東・南大沢（東部地域）で5割弱（いずれも同率の49.4%）と最も低くなっている。（図5-5-3）

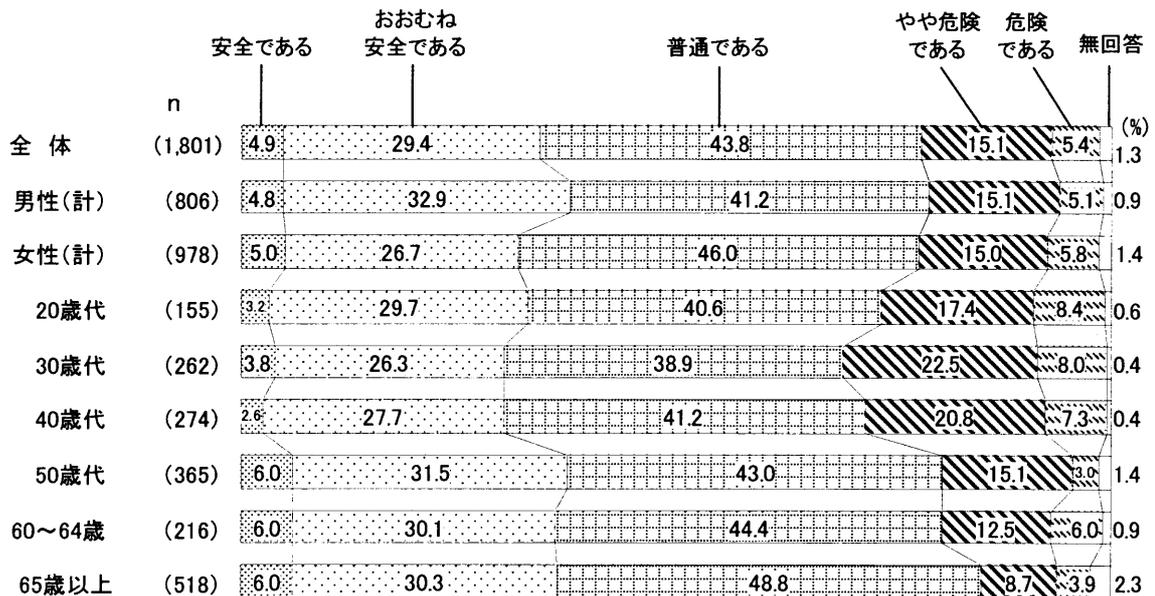
5-6 日常生活環境の安全度

◇「普通である」が4割強



住まいの地域が安全であると感じるかどうかが聞いたところ、「普通である」が4割強（43.8%）と最も高く、「安全である」（4.9%）と「おおむね安全である」（29.4%）を合わせた『安全である』は3割台半ば（34.3%）となっている。一方、「やや危険である」（15.1%）と「危険である」（5.4%）を合わせた『危険である』は約2割（20.5%）となっている。（図5-6-1）

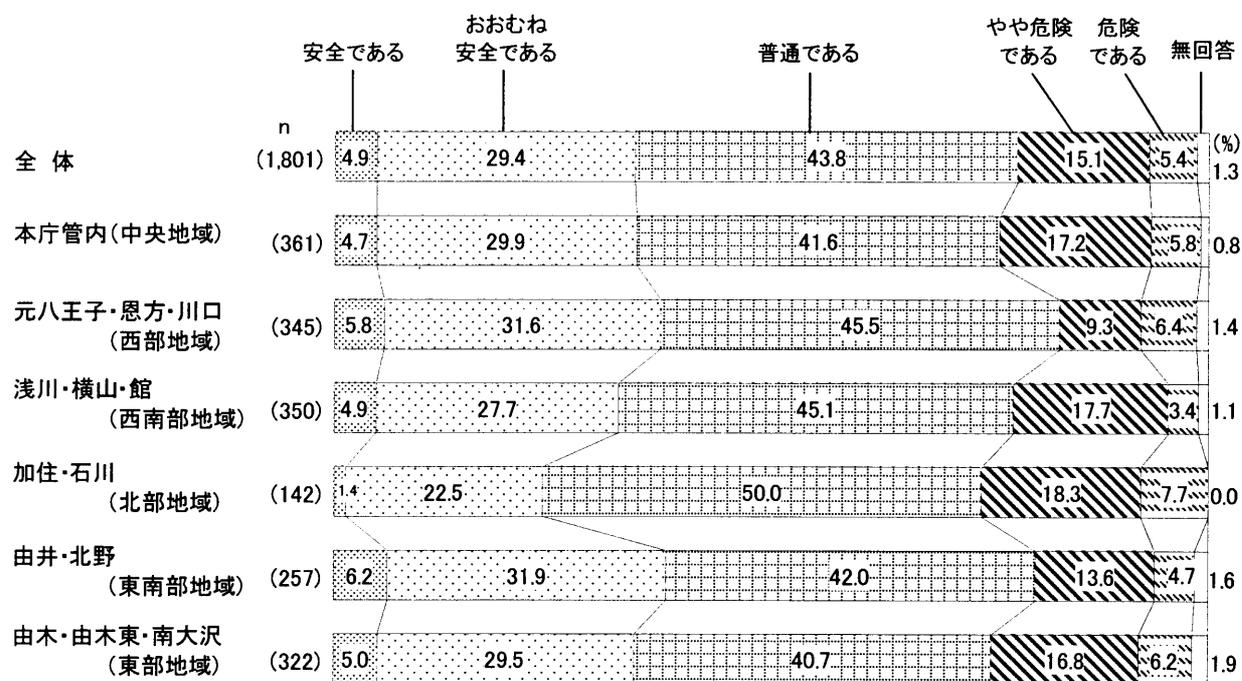
図5-6-2 日常生活環境の安全度—性別・年齢別



性別にみると、『安全である』は男性のほうが6.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、『危険である』割合が30歳代（30.5%）、40歳代（28.1%）、20歳代（25.8%）は高く、40歳代を含めて年齢が低くなるほど『危険である』割合が増加する傾向がみられる。（図5-6-2）

図 5 - 6 - 3 日常生活環境の安全度－居住地域別



居住地域別にみると、『安全である』は由井・北野（東南部地域）で4割弱（38.1%）と最も高く、加住・石川（北部地域）で2割強（23.9%）と最も低くなっている。（図 5 - 6 - 3）

